

「東京オリンピックの 記憶と期待」

8月22日(土) 13:30~16:30

東京オリンピックの記憶

映画監督・関西大学客員教授 崔 洋一
法政大学教授・元NHK解説委員室副委員長 山本 浩
関西大学 教授 黒田 勇

8月29日(土) 13:30~16:30

東京オリンピックへの期待

東京五輪招致委員 藤原 庸介
サッカージャーナリスト・関西大学客員教授 後藤 健生
山本化学工業株式会社 代表取締役社長 山本 富造
京都教育大学 教授 杉本 厚夫

会場 関西大学東京センター
(JR東京駅日本橋口サピアタワー9階)

聴講対象 首都圏在住の方

受講料金 1,000円(1講座)

定員 200名(事前申込制・先着順)

申込方法 申込締切 8月15日(土)
電話またはFAXでお申込みください。
(8月11日(火)~8月15日(土)はFAXのみ)
※受講票の発行はいたしません。

1964年の東京オリンピックは、日本の高度成長のさなか、戦後日本の新たなアイデンティティとしての平和と繁栄が国際社会によって認定されるイベントとして、日本中が沸き立ち、またその結果、東京は新しい都市として生まれ変わりました。そして、東京はいま、再び、2016年のオリンピック招致に向けて動いています。

45年前の「記憶」は確かにノスタルジーに満ちて活力のあった日本という国と日本人の青春時代の象徴のように、セピア色の中に輝いていますが、そのオリンピックは私たちに何をもたらしたのでしょうか。そして、いま成熟した都市、東京が開催を目指しているオリンピックは、なにを目指し、そして、私たちはそこに何を「期待」すればいいのでしょうか。

二回連続のセミナーでは、まず、第一回目に「東京大会の記憶」をテーマとして、映画監督の崔洋一氏と、元NHKのスポーツアナウンサーであった山本浩法政大学教授に、メディアが伝えた東京大会と、そしてメディアによって人々に定着した「記憶」の諸相について語っていただきます。

そして、第二回目は、東京五輪招致委員の藤原庸介氏とサッカージャーナリストの後藤健生氏、そして、昨年来、バイオラバー製の高速水着を開発し話題となった山本化学工業社長の山本富造氏に、現在のオリンピックの魅力と課題、そして大会招致への「期待」をそれぞれの立場から語っていただきます。

お申し込み・お問い合わせ

関西大学東京センター

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 9階

TEL: 03-3211-1670

FAX: 03-3211-1671